

わが国の原子力発電所の運転実績

Table with columns: 会社名, 発電所名, 炉型, 認可出力, 2014年6月 (発電電力量, 設備利用率, 稼働時間, 時間稼働率), 備考. Lists power plants across various regions like 東海, 北海道, 東北, etc.

備考: \*1 一次冷却材中の放射能濃度上昇に伴う点検停止(11/5/7- (第18回定検中))
\*2 原子炉冷却材再循環ポンプ軸封部取替に伴う停止(11/3/1- (第13回定検中))
\*3 第24回定検中(10/12/10-調整運転(11/3/13-7/16)、蓄圧タンク圧力の低下に伴う停止(11/7/16-9/20))

※お断り
圧力プレート設置に伴い、志賀2は135.8万kWから120.6万kWに出力を変更している。各表のデータは、変更後の数値に基づく。

超伝導導体が初完成

ITER 次工程の米へ輸送

日本原子力研究開発機構は六月二十三日、ITER向け製作

ITER主要機器の電磁石(中心ソレノイド)で用いる高性能超伝導体全四十九本のうち、最初の五本を完成させた。発表された。これらの超伝導体は、次の製作工程を担当する米国に二十五日より、引き渡しが開始され、国際合意された製作分担に基づきITER用機器が初めて海外にわたることとなり、ITER計画における日本の貢献として、重要な節目となった。

被災地産品の拡販へ

復興庁は六月二十三日、東日本震災から三年を経過し、今なお根強く残る風評被害の現状に鑑み、各省庁で取り組むべき施策を体系的に整理した「風評対策強化指針」を取りまとめた。強化指針では、①風評

「でんき予報」に

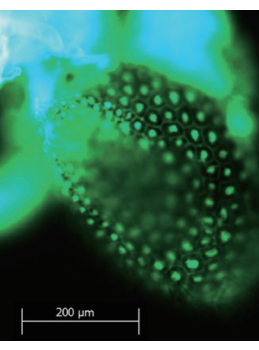
九州電力は六月二十六日、九月三十日、需給状況をホームページ上で知らせる「でんき予報」のピーク時供給力の内訳を、検討すべき重要課題として示している。このほど始動したのは、素粒子・原子核物理分野の将来構想において、ILCが担う科学的役割を検討するもので年度内、二か月に一回程度召集される。

ILC計画で

作業会合始動
文科省
国際リニアコライダー(ILC)計画に関する文部科学省の有識者作業会合が六月二十四日、初会合を開いた。

「日本原子力文化財団」に名称変更

日本原子力文化財団は一日、日本原子力文化財団に組織名称を変更した。福島第一原子力発電所事故を踏まえ、組織名を見直し、新たにスタートを切るもの。



植物細胞内のセシウム可視化
物質・材料研究機構と理化学研究所による研究グループは六月十六日、植物の細胞内におけるセシウムの分布を可視化する方法を開発したと発表した。

今回の研究では、セシウムが細胞内のどの組織に局在するかをイメージングするため、シロイヌナズナを高濃度の炭酸セシウムを含む培地で生育させた後、子葉に「セシウムグリーン」を用いて顕微鏡で観察を行った。

Nuclear Energy Buyers Guide in Japan 2014. Advertisement for a guidebook with details on availability and contact information for JAIF.